

ベンチャー・ビジネス		山口 徹也	
-------------------	--	--------------	--

配当年次	1年次	配当学期	1学期	科目区分	エグゼクティブ
単位数	2単位	必修・選択	選択	授業形態	講義

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が修了時に身に付ける能力）」、到達目標
/ Competence Defined in “Diploma Policy” (Competence Students Attain by Course Completion), Specific Targets in Focus

学位授与方針における能力		到達目標	
知識・理解	理論知識	○	ベンチャー企業成長モデルを修得する。
	実践知識	○	戦略思考とマーケティング手法を習得する。
技能	分析解決技能	○	スタートアップと持続的成長のスキルを習得する。
	実務技能		
	新規事業技能	◎	新規の事業計画と評価法を修得する。
態度	倫理観態度		
	企業変革態度	○	コーポレートベンチャリングを実践する力を身につける。
	地域リーダー態度		
	国際協調態度		

※ ◎：強く関連 ○：関連 △：やや関連

※ 2013年度以降入学生が対象です。

ベンチャー・ビジネス

授業の概要

ビジネスは「顧客」から「カネ」を受け取るにより成り立つものであるため、「マーケティング」と「アカウンティング」は皆さんが身につけておかなければならない不可欠な要素と言えます。本講座は、これらの観点を中心にして、スタートアップに必要なスキルを身につけることを主な到達目標としております。企業勤務者にとっても社内での新しい事業構築や投資取引先を選定する際にも役に立つ内容です。中小企業の身近な事例を参考に「臨床ケーススタディ」をたくさん行います。さらに、ベンチャー役員の実務経験や公認会計士・税理士の立場に基づき、皆さんに様々な実践的な議題を提供します。

教科書

講義ごとにレジュメを紙面配布（または、電子データ提供）いたします。

参考書

基本書及び統計解析等項目毎の専門書について、授業の最初にお知らせします。

授業計画・内容

- ① イントロダクション：アントレプレナーマインド【起業家の要件】【コーポレートストーリー】
- ② スタートアップ：【会社設立】【会社法】【税法】【インキュベーション】【スピノアウト】【NPO】
- ③ 戦略分析フレームワーク：【ビジネスモデル】【マーケティング・ミックス】【4P】
- ④ 戦略分析フレームワーク：【仮説構築】【統計解析】【事業計画】
- ⑤ 財務フレームワーク：【損益計算】【決算書】【KPI】【予算統制】
- ⑥～⑧ ビジネスゲーム：【会社経営疑似体験】【意思決定】【資金管理】【資金繰り表】
【販売管理】【価格決定】【在庫管理】
- ⑨ 事業評価フレームワーク：【NPV】【ROI】【エグジット】【M&A】【生産性】
- ⑩ ケーススタディ：ベンチャー経営者（ゲストスピーカー）との座談会
- ⑪ ケーススタディ：地元企業を中心とした新規技術の紹介【AI】【VR】【IoT】
- ⑫～⑬ ファイナンス：【資金調達】【ベンチャーキャピタル】【銀行交渉】【キャッシュ・フロー】
【IPO】【ストック・オプション】【種類株】【資本政策】
- ⑭ プレゼンテーション：【事業計画】【稟議】【エグゼクティブサマリー】
- ⑮ コンテスト形式の相互評価、講評、全回の総括【社会貢献】【企業価値】

成績評価の方法

レポート…40%、小テスト…30%、ディスカッション等講義内総合評価…30%

事前・事後学習の内容

都度、メールによって予習すべきキーワードやレポートテーマをご案内します。

履修上の注意

電卓等計算機器の持参をお願いします。ビジネスゲームでは日商簿記3級程度の会計知識を必要とします。隔週2コマ連続のスケジュールです。

担当者からのメッセージ

知ったふりよりも、脳や手が自然に動く活かせる武器を身につけられることを目指します。

キーワード

「授業計画・内容」をご参照下さい。